

株式会社アートクリエイティブスタジオ CSR方針

当社は、ISO26000(組織の社会的責任に関するガイドライン)鍵となる7つの中核主題に準拠し、下記のとおりCSR方針を定めます。

1.組織統治

コーポレートガバナンスを重視した、公平で客観性に富み、透明感のある組織体制を維持します。
会社法などの関係する法令・基準を順守し、正しい会計処理、会計報告を行います。
毎年実施するEMS監査により、継続的な改善に努めます。
本方針に反するような事態が発生した場合は、経営トップ自らが問題解決にあたり、原因究明、再発防止に努めます。

2.人権

雇用に際しての差別を排除し、人権保護に努めるとともに、ダイバーシティの実現に向け取り組み、あらゆる差別やハラスメントのない組織を目指します。
様々な価値観、ライフスタイルを尊重し、多様な働き方を支援します。

3.労働慣行

労働安全衛生に配慮し、労働環境を見直すとともに、風通しの良い職場環境づくりに努めます。
あらゆる事業所において、労災事故ゼロを維持・継続します。

4.環境

ISO14001(環境マネジメントシステム)に準拠した活動を継続します。
省エネルギーと地球温暖化ガスの削減に努めます。
特に本社においては、2021年中に再生可能エネルギー(電力)100%を達成します。

5.公正な事業慣行

独占禁止法、下請法などの社会的規範を順守します。
公正で自由な企業間競争及び適正な取引、責任ある調達を行います。
政治、行政との健全な関係を保ち、不当な利益などの取得を目的とする事業活動は行いません。
反社会的勢力に対しては、取引関係を含めて、一切の関係を遮断します。

6.消費者課題

あらゆる人々が安心して暮らせる、ユニバーサルな商空間を創造します。
安全面や環境面に配慮した素材の選定と廃棄物の削減(分別排出)に努めます。

7.コミュニティへの参画及びコミュニティの発展

各種イベントに協賛・協力し、商空間デザインの発展や共生社会の実現に寄与します。
スポーツ振興を通じて、地域の発展に貢献します。

この方針は、アートクリエイティブスタジオのすべての事業所及びすべての従業員に適用します。

2022年1月1日

代表取締役 荻原 一秀